

50歳以上限定の学び直し

定 年後も末永く活躍したい——。そんなシニアのニーズに応えようと大学が動いている。立教大学がシニアの学び直しや再チャレンジ支援を主眼に2008年に設立したのが、立教セカンドステージ大学だ。

人気科目はジャーナリズムや終活、食と健康など。リベラルアーツを重視する立教らしく、「再就職だけを目的とせず、幅広い教養を身に付ける場」(副学長の加藤睦氏) だという。

大学生のようにゼミに参加

期間は1年間で、年齢は50歳以上

限定。全受講生がゼミに所属し、合宿や委員会活動などを通して人とつながり、共に活動する。さらに学びたい場合は、もう1年間通える専攻科があり、修了者の半数が専攻科に進む。

「退職後に社会貢献活動をしたいという人が多い」(加藤氏) ことを受け、講義の中では実際の社会貢献活動の事例を紹介、参加に向けたグループを設けるなどの後押しもしている。

大学生と同じ池袋キャンパスで学び、学部の全学共通科目も受講可能だ。「異世代との共学は、大学生にとっても刺激になる」(加藤氏)。

立教セカンドステージ大学のほかにも、さいたま市のシニアユニバーシティや通信制の八洲学園大学・生涯学習学部など、シニア向けの学びの場は広がっている。定年退職後も学び続けたい人や、第二の人生で新たな発見を得たい人にリカレントの門戸は開かれている。

